

平成29年度事業報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

I. 事業の概要

I. 1 研究費補助事業

(1) 原島博学術奨励賞

電気、電子及び情報に関する国内の優秀な若手研究者に対して、**原島博学術奨励金**を交付し助成した。

氏名：山下 聖悟
所属：東京大学大学院学際情報学府学際情報学専攻
研究課題：水泳体験を向上させる水中バーチャルリアリティ環境に関する研究

氏名：前田 拓也
所属：京都大学大学院工学研究科電子工学専攻
研究課題：窒化ガリウム (GaN) 縦型パワーデバイス実現に向けた基礎物性・デバイス評価

(2) 植之原留学生奨励賞

応募者なしのため、該当者なし

(3) VDECデザインアワード

VDECを通じて試作したチップの中から特に優秀なチップを設計した設計者を選定し、「優秀賞」および「奨励賞」として表彰した。

(優秀賞)

氏名：浅野 大樹
所属：神戸大学
研究課題：超低消費電力32-kHzリアルタイムクロック生成回路

氏名：藤本 光輝
所属：奈良先端科学技術大学院大学
研究課題：干渉フィルタ積層LED光源を搭載した生体埋植用CMOSイメージングデバイス

氏名：松下 悠亮
所属：慶應義塾大学
研究課題：TCIを装備したアクセラレータCC-SOTB

(奨励賞)

氏名：山口 貴大
所属：奈良先端科学技術大学院大学
研究課題：イメージセンサのフレキシブルデバイス応用に向けた実装法の開発

氏名：速水 一
所属：奈良先端科学技術大学院大学
研究課題：LDOレギュレータ/鋸波発振器搭載多機能PWM出力イメージセンサ

氏名：孫 鶴鳴
所属：早稲田大学
研究課題：A 4Gpixel/s 8/10b H.265/HEVC Video Decoder Chip for 8K Ultra HD Applications

(4) 海外渡航助成

海外の研究集会、シンポジウム等で研究成果を発表する若手研究者に対し、海外出張旅費を助成した。
なお、徐昇柱(東京大学大学院工学系研究科 修士2年)君より助成辞退の申し出があったため、助成しなかった。

氏名：伊藤真理
所属：東京理科大学大学院理工学部(嘱託助教)
開催日程：2017.10.22~10.25

開催場所：アメリカ(ヒューストン)

研究集会：The Institute for Operations Research and the Management Sciences Annual Meeting 2017

主催団体：The Institute for Operations Research and the Management Sciences

発表形式：口頭発表

氏 名：徐 昇柱
所 属：東京大学大学院工学系研究科(修士2年)
開催日程：2018.3.5～3.9
開催場所：アメリカ(ロサンゼルス)
研究集会：American Physical Society March Meeting 2018
主催団体：American Physical Society
発表形式：口頭発表

氏 名：有馬悠也
所 属：東京大学大学院工学系研究科(博士3年)
開催日程：2017.11.14～11.18
開催場所：中国(広州市)
研究集会：The 24th International Conference on Neural Information Processing(ICONIP 2017)
主催団体：Asia Pacific Neural Network Society(APNNS)
発表形式：口頭発表

I. 2 研究成果発表事業

(1) 研究発表会の開催

以下の研究発表会、シンポジウム等の開催および準備を行った。

- ア 第24回国際光学委員会総会
開催日程：2017.8.21～8.25
開催場所：京王プラザホテル
- イ 国際生産工学アカデミー2018年総会
開催日程：2018.8.19～8.25
開催場所：東京大学および京王プラザホテル
- ウ 2018年電磁波工学研究の進歩に関する国際会議
開催日程：2018.8.1～8.4
開催場所：富山国際会議場およびANAクラウンプラザホテル富山

(2) 中高校生向けセミナーの開催

以下のセミナーを開催した。

- ア-1 開催日時：2017.11.2
開催場所：都立富士高附属中学(東京)
講 師：日高 邦彦 教授(東京大学大学院工学系研究科)
テーマ：最先端科学セミナー
形 式：セミナー
対象校：都立富士高等学校附属中学校
参加人数：120名(中学2年生)
- ア-2 開催日時：2017.11.18
開催場所：東京大学本郷キャンパス(東京)
講 師：日高 邦彦 教授(東京大学大学院工学系研究科)
テーマ：電気電子工学入門
形 式：特別授業および施設見学
対象校：都立富士高等学校附属中学校
参加人数：120名(中学2年生)

I. 3 その他

貸借対照表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	25,607,044	21,872,952	3,734,092
未収金	0	0	0
流動資産合計	25,607,044	21,872,952	3,734,092
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	13,000,000	13,000,000	0
利付国債	0	0	0
基本財産合計	13,000,000	13,000,000	0
(2) 特定資産			
研究発表基金引当資産	1,696,104	1,696,104	0
VDEC特許インアワード引当資産	3,737,432	3,907,864	-170,432
海外渡航費助成引当資産	2,632,836	2,915,700	-282,864
特定資産合計	8,066,372	8,519,668	-453,296
(3) その他固定資産			
敷 金	35,280	35,280	
固定資産合計	21,101,652	21,554,948	-453,296
資産合計	46,708,696	43,427,900	3,280,796
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	21,016,156	16,600,571	4,415,585
流動負債合計	21,016,156	16,600,571	4,415,585
負債合計	21,016,156	16,600,571	4,415,585
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	21,066,372	21,519,668	-453,296
(うち基本財産への充当額)	(13,000,000)	(13,000,000)	(0)
2. 一般正味財産	4,626,167	5,307,661	-681,494
正味財産合計	25,692,540	26,827,329	-1,134,789
負債及び正味財産合計	46,708,696	43,427,900	3,280,796

財 産 目 録

平成30年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	預金	みずほ銀行本郷支店 普通預金	運転資金として	21,301,744
		みずほ銀行本郷支店 普通預金		3,075,503
		みずほ銀行本郷支店 普通預金		5,209
		みずほ銀行本郷支店 普通預金		1,224,588
流動資産合計				25,607,044
(固定資産)	預金	みずほ銀行本郷支店 定期預金		13,000,000
		みずほ銀行本郷支店 普通預金		公的目的保有財産であり、 研究発表事業に使用している。
特定資産		みずほ銀行本郷支店 普通預金	公的目的保有財産であり、 VDECデザインアワード事業に使用している。	3,737,432
		みずほ銀行本郷支店 普通預金	公的目的保有財産であり、 海外渡航費助成に使用している。	2,632,836
その他	敷金	イースタン・リアル・エステイト(株)	事務所敷金	35,280
固定資産合計				21,101,652
資産合計				46,708,696
(流動負債)	未払金	みずほ銀行本郷支店 普通預金	研究成果発表事業に供する 開催資金の未払い分	21,016,156
流動負債合計				21,016,156
(固定負債)				
固定負債合計				0
負債合計				21,016,156
正味財産				25,692,540

正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,300	3,258	-1,958
受取会費	1,000,000	1,000,000	0
受取寄付金	13,229,385	39,708,380	-26,478,995
雑収益	95	101	-6
経常収益計	14,230,780	40,711,739	-26,480,959
(2) 経常費用			
事業費	13,354,478	39,141,689	-25,787,211
管理費	2,011,091	2,051,798	-40,707
経常費用計	15,365,569	41,193,487	-25,827,918
評価損益等調整前当期経常増減額	-1,134,789	-481,748	-653,041
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	-1,134,789	-481,748	-653,041
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
特定資産取崩収入	453,296	661,512	-208,216
経常外収益計	453,296	661,512	-208,216
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	453,296	661,512	-208,216
当期一般正味財産増減額	-681,493	179,764	-861,257
一般正味財産期首残高	5,307,661	5,127,897	179,764
一般正味財産期末残高	4,626,168	5,307,661	-681,493
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	-453,296	-661,512	208,216
指定正味財産期首残高	21,519,668	22,181,180	-661,512
指定正味財産期末残高	21,066,372	21,519,668	-453,296
III 正味財産期末残高	25,692,540	26,827,329	-1,134,789

正味財産増減計算書・内訳表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

単位：円

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	合 計	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産利息収入				
基本財産利息収入	910	390	1,300	
会費収入				
賛助会費収入	800,000	200,000	1,000,000	
寄付金収入				
寄付金収入	13,229,385	0	13,229,385	
雑収入				
運用財産利息等	95	0	95	
経常収益計	14,030,390	200,390	14,230,780	
(2) 経常費用				
① 事業費				
研究費補助				
原島博学術奨励賞	238,284	0	238,284	
植之原留学生奨励賞	0	0	0	
VDECデザインアワード	170,432	0	170,432	
海外渡航費助成	235,864	0	235,864	
研究成果発表費				
研究発表会経費支出	12,699,898	0	12,699,898	
中高校生向けセミナー支援支出	10,000	0	10,000	
若手研究成果発表会支出	0	0	0	
事業費計	13,354,478	0	13,354,478	
② 管理費				
業務委託費	756,000	324,000	1,080,000	
会議費	3,469	1,488	4,957	
通信費	82,079	35,178	117,257	
事務所借料	304,819	130,637	435,456	
共益費	127,008	54,432	181,440	
消耗品費	69,734	29,887	99,621	
雑費	64,652	27,708	92,360	
管理費計	1,407,761	603,330	2,011,091	
経常費用計	14,762,239	603,330	15,365,569	
当期経常増減額	-731,849	-402,940	-1,134,789	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
特定資産取崩収入	406,296	47,000	453,296	
経常外収益計	406,296	47,000	453,296	
(2) 経常外費用				
投資資産取得				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	406,296	47,000	453,296	
当期一般正味財産増減額	-325,553	-355,940	-681,493	
一般正味財産期首残高	2,997,750	2,309,911	5,307,661	
一般正味財産期末残高	2,672,197	1,953,971	4,626,168	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	-406,296	-47,000	-453,296	
指定正味財産期首残高	17,886,017	3,633,651	21,519,668	
指定正味財産期末残高	17,479,721	3,586,651	21,066,372	
III 正味財産期末残高	20,151,918	5,540,622	25,692,540	

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

原価基準による方法を採用している。

(2) 固定資産の減価償却について

定額法による方法を採用している。(ただし、当財団では耐用年数1年以上、かつ取得価格30万円以上の備品器具を固定資産を定義しており、現在該当する備品を所有していないため、現在は減価償却を実施していない。)

(3) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金等、未払金、預り金及び前受金を含めることにしている。

なお、前期末及び当期末残高は下記3に記載するとおりである。

2. 基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	13,000,000	0	0	13,000,000
合 計(基本金)	13,000,000	0	0	13,000,000

3. 特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
普通預金の一部	8,519,668	0	453,296	8,066,372
合 計	8,519,668	0	453,296	8,066,372

4. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	21,872,952	25,607,044
未収金	0	0
合 計	21,872,952	25,607,044
未払金	16,600,571	21,016,156
預り金	0	0
合 計	16,600,571	21,016,156
次期繰越収支差額	5,272,381	4,590,888

実施事業資産の状況について該当ありません